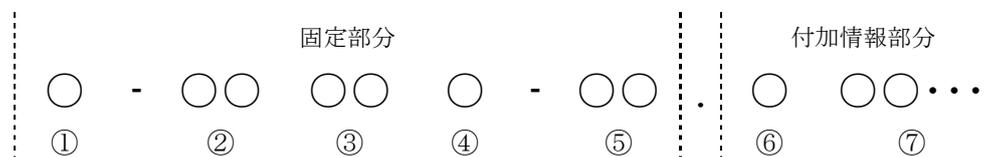


教職科目ナンバリングについて



I. 固定部分 (6文字)

① カリキュラム開設主体 (1文字)

T 合同教職関係委員会 Teacher Training Course

② 大分類 (2文字)

TL 中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状関係科目
Teacher's License

③ 小分類 (2文字)

EN 英語科の指導法に関する科目 English

JA 国語科の指導法に関する科目 Japanese

SO 社会科の指導法に関する科目 Social Studies

FU 教育の基礎的理解に関する科目 Fundamental

SP 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 Specialization

PR 教育実践に関する科目 Practicum

④ レベル・性格 (数字1桁)

0 基礎科目・一般教育科目

1 基礎的な内容

2 発展的な内容

3 専門的な内容

4 卒業論文・特に専門的な内容

5 (大学院：基礎的な内容)

6 (大学院：発展的な内容)

7 予備

8 予備

9 レベル分けが困難な科目

原則

1. I・II・IIIは通常レベル1・2・3とする。(科目の性格によってはこの限りではない)
2. 専門演習科目のI・IIはレベル3・4とする。
3. 「レベル分けが困難な科目」としては、海外研修やキャリアサポート科目などを想定している。

注意

1. その科目のあるべき位置であって、教員の厳しさとは関係ない。担当者が変わっても同じレベルとなる。

⑤ 通し番号 (数字2桁)

- ①～③の区分の中で、各科目が区別されるよう番号を2桁(00～99)で与える。

注意

1. ④だけが異なる場合は、同じ番号を与えないように注意する。
2. 番号は切れ目無く詰めなくてもよい。20番台を演習Iなど、まとめてもよい。

II 付加情報部分

必修・選択などの別、資格との係わりを表す。

⑥ 必修・選択必修・選択科目の別 (1文字)

- H 必修 (文学部全員)
- E 英語・英米文学科のみ必修
- J 日本語・日本文学科のみ必修
- S 選択必修 (特定の範囲から一定以上の単位をとるもの)
- U 卒業単位科目
- N 卒業単位外科目(資格関係)
- G 大学院科目

⑦ 資格情報部分 (0文字～。この部分は長さが変動する)

- K 教員免許に共通した科目 ※
- E 英語教員免許に関する科目 ※
- J 国語教員免許に関する科目 ※
- O 社会・公民・地歴教員免許に関する科目 ※
- T 特別支援学校教員免許に関する科目※
- L 司書教諭に関する科目※

- S 社会教育主事に関する科目
- C 学芸員に関する科目
- N 日本語教員に関する科目

注意 1. ※のものは、この中のひとつだけ選ぶ。他は必要分だけ列記する。